記者発表資料

昭和61年8月5日洪水から40年の関連行事

令和８年１０月５日
国土交通省北上川下流河川事務所
大　　崎　　市

８．５洪水を語り継ぐ

～あの日、地域の人々はどう行動したのか。その記憶を記録し、後世に伝えたい～

○ 吉田川の堤防が４カ所で決壊し、大崎市鹿島台（旧鹿島台町）地域で甚大な被害が生じた「昭和61年8月5日洪水」から今年で４０年を迎えます。
○ 当時の状況を知る地域の方々の証言を記録し、災害の経験や教訓を決して風化させることなく、未来の地域社会を担う世代へ伝えていくため、座談会を開催いたしますので、下記のとおりお知らせします。

➢ 座談会の概要

■ 開催日時：令和８年10月９日（金）13時30分～15時30分
■ 開催場所：吉田川志田谷地防災センター（大崎市鹿島台大迫字川北）
■ 主　　催：北上川下流河川事務所、大崎市

【出演者】
当時の状況を語っていただく４名の地域の方々
・ 遠藤　猛雄　氏（当時　鹿島台町職員）
・ 武藤　勝実　氏（当時　水防活動に従事）
・ 渡邊　安子　氏（当時　鹿島台町食生活改善推進委員会副会長）
・ 齋藤　健治　氏（当時　古川高校在学）
【進行役】
・ 佐藤　拓雄　氏（仙台放送アナウンサー）

《添付資料》
・ ８．５洪水を振り返る座談会　開催案内チラシ

■ その他
・ 取材をご希望の方は、令和８年１０月８日（木）１３時までに所属、氏名、連絡先を電話またはメールにて事前に登録をお願いいたします。
➢ 電　話：北上川下流河川事務所 流域治水課 直通
（TEL：0225-94-9847）
メール：thr-742chosa01@ki.mlit.go.jp

■ 今後の行事予定（参考）
・ 吉田川における昭和61年8月５日洪水から40年の関連行事として、「防災・伝承セミナーin大崎」の開催を11月13日（金）に予定しております。詳細は、別途記者発表にてお知らせいたします。

≪発表記者会≫
宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、石巻記者クラブ、古川記者クラブ

＜問い合わせ先＞
国土交通省 北上川下流河川事務所　流域治水課
課長　　磯邊　則親　（内線351）　　電話 0225-94-9847（直通）

大崎市 建設部 流域治水課
課長　　小髙　圭　　電話 0229-23-2242（直通）

昭和61年8月5日―

吉田川堤防決壊から40年

あの日を知る人がいる。
あの日を知らない世代がいる。
だから、今、語り継ぐ。



開催趣旨

昭和61年8月5日洪水から40年。堤防決壊を目の当たりにした人々。
あの日、地域の人々はどう行動したのか。
当時を知る方々の証言を記録し、未来を担う世代へ伝えていくための集いです。

開催日時

令和８年10月9日（金）
13:30～15:30

会　場

吉田川志田谷地防災センター
〒989-4104　宮城県大崎市鹿島台大迫字川北

出演者

遠藤　猛雄　氏　（当時　鹿島台町職員）
武藤　勝実　氏　（当時　水防活動に従事、現　大崎市上志田地区行政区長）
渡邊　安子　氏　（当時　鹿島台町食生活改善推進委員会副会長、現　大崎市食生活改善推進委員会会長）
齋藤　健治　氏　（当時　古川高校在学、現　大崎市上下水道部長）

進行役

佐藤　拓雄　氏　（仙台放送アナウンサー）

主催　北上川下流河川事務所・大崎市

お問い合わせ　北上川下流河川事務所
TEL0225-94-9847(直通)